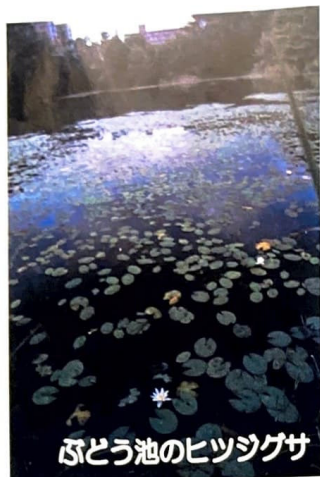


マルバオモダカ



ぶどう池のヒツジグサ



8月の西条盆地  
中央奥に広島大学が見える



キキョウ

▶秋の七草の一つも今や絶滅危惧種

知っていますか？  
貴重な草花

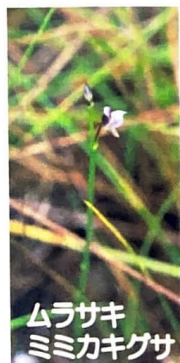


スフタ

▲昔は水田の雑草だった

こんなにいっぱい！

# 広大周辺の絶滅危惧種たち



ムラサキ  
ミミカキグサ

▲湿地の食虫植物



初夏の水田

▼西条には花柱が赤い変種の  
ベニオグラコウホネが生育する



東広島市には2000個を超えるため池がある



ミクリ

▲実がクリに似ている



タヌキモ

▲ため池に生える食虫植物



トキソウ

▲花の色が朱鷺に似る



オグラコウホネ



ヒメタヌキモ

▲ぶどう池にも沢山あります



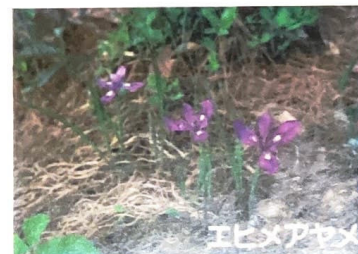
サギソウ

▲花がサギの飛翔に似る



イシモチソウ

▲湿地の食虫植物



エビメアヤメ

▲丈10cmで咲く小さなアヤメ

\*本誌40ページからの研究レポートに関連する写真です。  
\*写真は自然環境講座の井鷲裕司助教授に提供していただきました。

# 今こそ総合科学を



## 巻頭言

評議員 (総合科学部教授)  
堀越孝雄

いささか田間に属するが、二・三年前のNHK教育テレビ「金曜フォーラム」で、大江健三郎氏と利根川進氏が、総合と統合の違いについて、「分析して、統合して後に統合がある、統合は一元論的なものではなく多元論的なものである」というような話しをされていた。

広辞苑によると、総合は「個々別々のものを一つに合わせまとめること」、統合は「二つ以上のものを一つに統べあわせること」とあり、大きな違いはないようだが、現実の使用法から考えると、総合には統べると言うより横並び的に寄せ集めるというニュアンスがあるように思う。ところで、わが総合科学部の総合は、設置趣意書(1973.10)に「…細分化された諸科学を人間の視野から総合する…」、「総合科学部が追求しようとしているのは、こうした意味の学問研究の総合化である。したがって総合科学部においては、基礎的諸科学の研究とともに、広域的ないし学際的研究に重点がおかれることに

なる」とあり、むしろ統合という意で用いられているように思う。事実、学部の名はFaculty of Integrated Arts and Sciencesであり、ArtsとSciencesをSynthesize(総合する)するのではなく、Integrate(統合する)するとされている。現在まで何名かの歴代学部長が折にふれて「総合科学って何でしょうね」という問いかけをされ、ご自分の総合科学について語られた方もおられた。飛翔でも過去何回か「総合科学とは？」の特集が組まれた。私自身は、総合科学とは「現在人類が直面する、人口・エネルギー・食料・情報化・民族・環境などさまざまな問題について総合的(ここでは統合的)という意味で」に教育や研究を行う学問」と考えている。

言い古されたことではあるが、これらの問題は、よってきたる原因も、現れる形も、解決の道筋も、さまざまな要因が複雑に絡み合い、従来の個別科学が必要に応じて集まっただけでは本質が見えて

くるわけではない。共通の課題設定のもとに、基礎的諸科学をベースにしつつさまざまな専門分野からアプローチし、各要素の相互関係などを十分に把握した上で統合的に問題を捉える努力をしない限りは、この本質は見えてこないであろう。

このようなアプローチの方法やもの見方は、一朝一夕で身に付くものではない。そして、それらについて教育研究するのが総合科学ではないかと思っている。このような学問の重要性は、実際に社会に出て活躍している諸君の先輩諸氏の実感でもある(卒業生に対するアンケート結果(1997.12))。

激動の二十一世紀、人類が直面する諸問題に臨むことなく向き合い方向性を示してゆくことがこれからのリーダーに求められている資質であることを想起し、諸科学の統合を目指す学問である総合科学の復権をはかるうちはありませんか。

# 目次

飛翔六一号

特集1	6
現場の声	
第一部 食堂の酒井さん編	
第二部 掃除のおばちゃん編	
第三部 自転車の兄ちゃん編	
詩のある風景	12
特集2	14
卒業論文	
・卒業論文の書き方	
・岡本賞受賞者へインタビュー	
省エネからわかること	20
「このゴミ、燃やせる?燃やせない?」	22

留学システム	24
短期交換留学プログラム	
フエニックスインタビュー	26
フエニックス二期生に聞きました	
シネマトピックス	30
研究室紹介	31
研究レポート	40
・遺伝マーカーを使って生物を保全する	
井鷲 裕司	
・安芸国分寺跡出土の木簡をめぐって	
佐竹 昭	
卒業論文題目紹介	44
人事異動	48
読者からの声	49
編集後記	50

# 目次

# 現場の声

総科周辺の  
いろいろな  
現場の声を  
聴いてみた

- 第一部 食堂の酒井さん編
- 第二部 掃除のおばちゃん編
- 第三部 自転車の兄ちゃん編

今回、総合科学部の周辺で仕事をされている方々にインタビューをしてみました。

一部は、私たちにおいしい食事を作ってくださっている西2食堂の酒井春樹さん。二部は、いつも学部内を綺麗にしてくださっている中西啓子さん。そして、三部は、自転車屋の明るいお兄さん、大畦哲一さんの「現場の声」です。



## 仕事内容

私は部長といつて、広大内の生協が管轄している食堂・喫茶などを総括している役についています。仕事は現場のサポートや試作品作りなどいろいろあります。が、ほとんどはデスクワークです。その中で、一言カードの回答などもしています。一言カードは一週間以内に返答するという約束にしているのです、忙しい時は徹夜をして返答することもあります。

## 何度も足を運んでくれる食堂に

食べに来た人たちに、

「明日もまた食べに来よう」と思ってもらえるような食堂にしたいですね。やっぱり「つまらんなあ、明日はあつちの食堂に行こう」とは思われたくないですから、「明日は友達も連れてこいに来よう」と思ってくれるような場所をめざしています。同じ人が何度も来てくれるような味や雰囲気でありたいですね。

## 工夫は試食と一言カード

学生などお客さんに楽しく利用してもらうために工夫していることは、試食をしてみようということ、一言カードでお客さんの声をきくことですね。

20年前は自分と学生は年がそんなに離れてなくて、自分が食べたいと思うものを考えて出せばよかったんだけど、今は学生が自分の娘の世代なので、味覚と嗜

## 西2食堂の酒井さんに聞く

「食べに来た人たちに、また食べに来たいと思ってもらえるような食堂にしたいですね」

酒井春樹さん 50歳

5:00	起床
6:55	出勤
8:27	広大到着 (着替えて、前日の食数データをチェックする →麺が足りない場合、緊急補充など)
9:00	ミニパンをつくる
9:20~	デスクワーク(一言カードの回答など)
11:00~	ランチタイム(できるだけ斬メニューを、 指定どおり作れているかチェック)
11:15~	デスクワーク (12:00~13:00 現場のサポート)
20:00	仕事終了
23:05	帰宅
24:00~	料理雑誌等を読む
24:30	就寝

好が合いませんね。高3の娘はおろしハンバーグをだしても、大根おろしをどかしてソースをかけて食べます。自分は薄味ですが、今の時代はマクドナルドのハンバーガーなど濃い味の方にいってしまいう傾向にありますね。

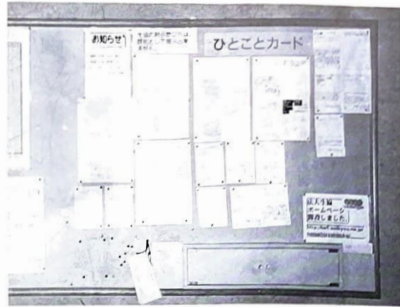
だから、自分で思いついたものをつくったら、まずは学生さんに試食してもらおうことにしています。それに

よって、学生の世代のコンセプトをより正確に把握していこうと思っています。

例えば、ホットフライの試食してもらった女子学生の方はすく鋭かったですね。見事に調味料をあて、「レモンを抑えて、砂糖を加えた方がいい」というアドバイスをくれました。それを取り入れてメニューに出したら、見事に客受けしました。

## Take out/Eat In? メニューが違う

「食事を持ち帰りたい」という要望が時々あるんですが、それはまあ無理ですね。食中毒、腐敗の心配がありますし、Take outという言葉と対称にEat Inという言葉があります。Take out用の商品はEat Inより煮込むのも深め、味も濃い目にする必要があったり、レシピが違ってくるんです。レシピが違うという



ことは、メニューが違うというところで、なかなか難しいです。

## 間違ったダイエツトしていませんか?

もう一つ、よく要望があるもので、「メニューにカロリー表示を」という声がありますが、実は私はそれに對しては抵抗がありません。うがった言い方をすると、「間違ったダイエツトをしていませんか?」と言いたくなりますね。カロリー表示するのは悪いこととは言いませんが、かえってビタミンなど必要な栄養素まで摂取できず生理不順や肌荒れなどを引き起こす、間違ったダイエツトを助長する結果になるのではないかと心配しています。今の若い人は、自分の中に取り込むエネルギーを抑え

## 『一言カードは人生に幅を持たせてくれました』

ようとしていて、発散させる、つまり運動するということをあまりしないように思います。学生食堂をやっけていく中で、食べることを抑えるだけではアンバランスなのだということを、学生達にどう伝えようか、ずっと考えています。通常の生活から体を動かすことが少なくなっているのも、そっちの方からも、皆の意識を変えていかないといけないなあと思います。生野菜、牛乳、ヨーグルトサラダなどをとるといいですね。・後10年(退職年齢に達する)でそれができるかな?と思います。食生活相談みたいなことをやってもいいかな、と考えています。その中で、間違ったダイエツトを減らしていきたいですね。

## 一言カードへの思い入れ

一言カードは25年くらい(学生時代?)前に立ち上げたメンバーの一人なので、思い入れは結構ありますね。  
一言カードに教わった部分はたくさんあります。こんなにもいろんな考えをする人がいるんだなあ、と感心させられます。いろんな角度から物事を見ている人がいることを認めた上で僕の考えはこうだと言いたいです。  
だから一言カードは友達ですね。人生に幅を持たせてくれました。もちろん中にはほとんどひやかしますが、目立ちたがりやなどありませんが。最近の傾向としては、うつぶん晴らしに書く人が増えてきましたね。でもそれにもまじめに答えなければ、一言カードのシステム自体が崩れますからね。

僕は一言カードをコピーしてファイルをとって置きます。そうすると、娘に父の仕事の内容を知ってもらったときにそれを見れば一目瞭然ですからね。娘に、「父はこんな仕事をしてたんだよ」と教えてやりたいんです。

## 一番嬉しい瞬間

広大を卒業した人が近くに寄ったからとかいってまた来て食べてくれて、一言カードに「酒井さんの顔見だ」とか「サチイ食べた」とか書いてくれたのを読んだ時は、給料いらんなあとと思うこともありますね(笑)。

## 「自己中」が増えた?

厳しいことを言うようですが、普段から思っていた

のですが、自己中が増えているように思います。自分がレジを通る前に、後ろに人が沢山並んでいるにも関わらず携帯電話を始める人、しかもそれが周りに迷惑をかけることに気がついていない。それから席取りする人、ラッシュ時なのに勉強などで食べていないのに席をどかない人、湯飲みを一人で四つや五つ使う人、などですね。多分それはお茶を何度も取りに行くのが面倒くさいからでしょうが、洗うのも大変です。でもまあ、今のところはしょうがないと思っています。

## 「デパチカ」

これからやってみたいことは「デパチカ」です。デパートの地下。お客さんがよくデパートの地下に行

## 『卒業した人がまた食べに来てくれるのは嬉しいですね』

くのは、食品の惣菜を買いに行くためですね、そして試食コーナーがあるから。私と指定した工場(中国四国事業連合)と半々位の割合でメニューを作っていますが、工場で作ってくれたメニューを食べるのも、僕らではなく学生さんです。だから試食品を50人分くらい作って食べてもらい、その感想をアンケート用紙に書いてもらう。一週間位して、評価の高かったものをメニューに加えられると思います。定番メニューとはいかなくても、準定番メニューくらいには、味が良いかどうかは学生さんが決めれば良いので、工場の規定の味ではなく、そのメーカーに「もっと薄味に」と注文することができるとシステムをつくれたらと思います。「あの食堂にいつ行けば、ただで食べれるよ」という学生の中で



の話題になればいいことありませんね。ひよっとして、10月後期に実現できるかもしれませんが。  
(取材・木島静香・麓侑佳)

## 清掃編

仕事は4人で

4人で、講義棟、研究棟  
全てを行っています。

仕事の流れ

掃除する場所を曜日ごと  
に分けておいて、1週間で  
すべての場所をまわれるよ  
うにしています。トイレは、  
週に2回まわりますよ。ゴ



ミ捨ても毎日行っています。講義棟は授業中に、空いている部屋をまわりまわります。

掃除内容としては、部屋は、はいて、黒板拭き、そしてモップがけですね。

仕事中心、心がけていること

空いている講義室をまわるので、静かに作業するよう心がけています。

一番大変なのは、雨の日

やはり、雨の日が一番大変です。雨の日は、廊下や教室が水浸しになってるので、モップが使えないのです。化学モップは、多量の水や液体を拭くと固まってしまつて拭けないからです。ですから雨の日は、ほうきを使います。できれば雨の日は、傘立てに傘を並べておいて欲しいです。

広大生はマナーが悪い？



## バイク編

仕事内容(流れ)

そうですね、仕事内容は  
自転車やバイクの修理全般  
ですね。タイヤ交換やパン  
ク修理などを行っています  
。あとは、メンテナンス  
(ちょっとした整備)のア  
ドバイスもやっています。

一日の仕事の流れは、午前  
中に預かり物の修理を、午  
前後から夕方までにその日  
の預かり物の修理を、落ち  
着いてきたら、預かり物の  
修理を再開して、時間にな



仕事の人數

仕事は僕一人でやっています。この五月で丸二年が過ぎました。

嬉しい瞬間

修理終了後、渡すときに、「ありがとう。」と「さいます。」と喜んでもらえるときが一番嬉しいですね。それで、そのときに、「あ、やつと良かったな。」と思うわけですよ。それがやりがいを感じるときですね。

若返ったつもりで  
フレンドリーに

心がけていること

## 清掃員の中西さんに話を聞く

「もう少しマナーに気を配って欲しいです。」

中西啓子さん

そうですね。まず、広大生について思うのは、**マナーが悪い**ということですね。トイレトベーパーの無駄遣いが目立ちます。手洗い場によくティッシュがつかめられています。やめて欲しいですね。食べたものの後始末もきちんとして欲しいです。特に夏場は、暑さで匂いがしますから。あと、トイレの汚物の処理もきちんとして欲しいです。

広大生はモノを大事にしない？

広大生を見ていて、**物に執着がない**のかなと思います。参考書・眼鏡等の置き忘れが多いのですが、取りに来るかなあと思つて、1週間はそのまま置いておくんです。でも、取りにこないんですよ。1週間後もそこにあるんです。また、よく1円玉を拾いますよ。3日間で20枚ほど

拾います。私も、子供がいるので、物を大事にしてくれない姿を見ると、少し悲しいですね。あと、挨拶は返して欲しいと思います。こちらが挨拶をしても、返してくれない人が少ないんですよ。



\*取材を終えて\*  
いつも頑張ってください。いつも清掃の方たちの視点では、普段かえりみることに少ない私達への客観的な意見だと思っています。日ごろの行動への反省が必要だと思っています。た。

(取材・木島静香・麓侑佳)

## 自転車屋サンのお兄さんに話を聞く

「ひとまずタイヤの空気を入れに来てください」

大睦哲一さん 32歳

は、笑顔でお客様に接することですね。あと、声のトーンは普段より高めに、とか(笑)。とにかく、お客様の話、要求をきちんと聞くことに重点を置いていきます。うーん、あとは……、「いらっしやいませ」、「ありがとうございました」、「久しぶり」など、こちらからも声をかけることですね。若返ったつもりでフレンドリーにやろうと心がけています。

とにかくせひ一度寄ってみてください

最近の学生さんは礼儀が良いなあと思いますよ。きちんと挨拶してくれますから。僕の場合は、挨拶さえしてもらえれば、気持ち良く仕事ができるから、特に何の問題もありませんね。僕は実は人見知りなんです。挨拶をしてもらえたらスムーズに会話に入れるから、うーん、やっぱり挨拶は大切ですよ。困ったことは特に……、困ったことは特にな



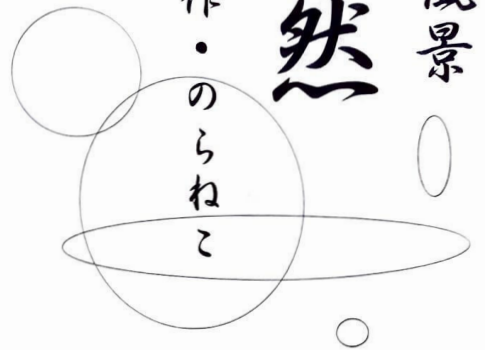
いですね。来てくれるお客様に合わせるから。強いて言えば、ごくごくまれに支払いが遅い人がいるんだけど、それは少し困るかなあ。マナーさえ守ってもらえたら、別に問題はないと思いますよ。あ、あと、関係ないけど、タバコのポイ捨てはやめましょう。うん。とにかくせひ一度寄ってみてください。用事がなくてものぞきにきていただければ良いかと。お弁当だけ食べに来る人とかもいるし。今のところ全部男ばかりだけど。ひとまずタイヤの空気を入れに来てみてください。

(取材・滝波稚子・榊原紗織里)

詩のある風景

自然

作・のらねこ



自然

ほんとうの美しさ  
楽しさ  
淋しさ  
苦しさは  
自然の中から  
生まれてくると信じます

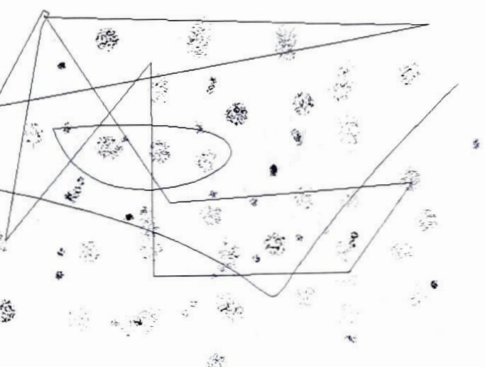
9

9

9 9

人間

人間っていいなあ  
今まで植物・動物だけが  
暖かいと想っていたけど  
人間っていいなあ  
愛されて ちよっとにくんで  
愛の話<sup>かた</sup>らしいをして ちよっとけんかして  
人間っていいなあ



たばこ

おいしいタバコは  
自然が浄化してくれるのを  
ひとりで川の流れに  
ただよいながら待つように  
静かにふかしたいものだ

山登り

あの山を いったい  
どこから登ったらいいのだろう  
真っすぐには とてもせめようがない  
廻り道 道草をしながら 山登りをする  
廻り道で  
たくさんさんの自然 たくさんの花との  
出会いを楽しみながら 山登りをする  
そのたくさんさんの出合いを  
大切にできる人間を願いつつ

<著者紹介>

現在、総合科学部の事務員として働いている。ペンネーム：のらねこでの掲載を希望しており匿名。のらねこだから皆さんの所にしょっちゅうしょっちゅう出没するかもしれませんが、よろしく。



6 6 6  
6 6

あめ

どうして  
あまみずは とうめいなのだろう  
海のみずにしても  
しょっぱくなくて  
河のみずにしても  
汚れていなくて  
海の青さを  
空の青さを  
あめがもっているような気がする

# 卒業論文

あなたは卒業論文のことを意識していますか？卒業論文はまだまだ先の話だと思っていませんか？卒業論文は大学卒業には避けて通ることができないものです。普段から意識しておくことが大切です。今回のこの特集では卒業論文を書き進めていく流れを追っていきま。一度立ち止まって卒業論文について考えてみませんか？

**START!**

## ガイダンスと指導教官の決定

総合科学部のプログラム制では三年次末までに各プログラムでガイダンスを行い、学生の希望、教官の指導可能学生数を勘案・調整の上、四年次始めに指導教官を決定する。

Point  
大学の学んでいる間に、やりたいという意欲のわいた研究対象に取り組み。時間の関係で、一度決めると途中でテーマの取替えはきかないので慎重に決定する。参考文献や参考文献の十分ある領域を選び、求められたページ数に収まらないような広範な題材を選ぶことや、逆に焦点を狭めすぎることは避ける。

## テーマを選ぶ

Point  
題材の候補を三、四個リストアップ。それぞれの題材について、どれだけの本や記事が書かれているか、情報を集めるのが容易か困難か調べ候補を絞る。論文題目は所定の用紙を添えて十月九日まで教務係へ提出。

## 計画を立てる

Point  
締め切りまでの時間の半分を調査に、あとの半分を執筆に当てる。少なくとも十冊以上の参考文献を調べ、ノートを取るだけの計画を立てる。二・三回の原稿の書き直しを計画に盛り込む。  
一回に二・三時間以上取り組む。論文に取り掛かるのを締め切り直前まで、あるいは最期の週まで延ばしておかない。取り掛かりが遅くなると作業はずっと困難になる。

### △計画の立て方の一例▽

- 第一週：論文の題材と「視点」を決める。
- 第二週：調べるべき参考文献をリストアップする。
- 第三週：参考文献を読む。
- 第四週：メモを作成する。
- 第五週：六週：詳細な概略を作り、下書きをまとめる。
- 第七週：下書きに手を加え、文献リストを完成させる。
- 第八週：論文を校正し、最終原稿をタイプする。

## 全体をイメージする

Point  
どのように論述するか、そのためにどのような資料をどの程度まで調べるのか考える。

- Point  
選んだ題材の次のような点について自問自答し、論じたいポイントを挙げてみるよ！
- ① 題材の特殊な点・際立っている点
  - ② 過去の事件・事例との関係
  - ③ 社会に与えた影響
  - ④ その題材について分かっていることは何か
  - ⑤ その題材に関しての疑問

## 資料の収集①

Point  
先ずは様々な文献に触れることが大事。調べたい本・雑誌などのリストを作成し、その中で自分の書きたいテーマやトピックに関連する部分を探していく。資料が見つかったら、最も権威があるとされる資料や最新の文献、目次や序文から判断してテーマに関連がありそうな資料から読み始め。テーマに関連する部分やさらに関連するデータが必要ならアンダーライン引いたり、付箋で印をしたりしておく。

例えば...

- ① 書店 図書館で...
  - \* 入門書や概説書についている参考文献や引用文献解説
  - \* 図書館の図書目録・雑誌論文目録・文獻目録定期刊行物の索引・パンフレット、小冊子のキャビネット・政府刊行物のコーナー
  - \* 「日本の参考文献書」・「日本書籍総目録」(日本書籍出版協会)
  - \* インターネットで...
  - \* 電子メールで研究所や図書館に資料提供などを依頼
  - \* 各国の新聞の検索
  - \* 日本政府・外国政府・国際機関の統計や国際会議の報告書を手
  - \* 「国立国会図書館書誌情報」・「米国書誌情報」で文献検索

Point

### カード作りが有効!

検討すべき情報源について目録カードをつくと良い。資料を再度探すときのために目録カードは有用。また後で何を参考にしたか分かりやすいし、資料をまとめる時にも有用。

- カードに書き留めることは？
- 本・論文：著者名 書名 出版社
  - 名 刊行年(持っていないときは所蔵図書館名と図書番号)
  - 新聞・雑誌：雑誌・新聞名 発行年
  - 筆名名(持っていないときは所蔵図書館名と図書番号)

注 インターネットは資料収集に時間がかかったり、調べている内に焦点がぼやけたりするので、どのような資料が必要かはっきりさせておく。資料の出所も把握しておくこと。

次のページにつづく

# アウトライン作成

資料から得た既存の通説・定説や異説・新説を踏まえて、自分がこれらについてどう考えるのか、自分はどのような説を主張するのかを考える。



## 資料の収集②

基本的文献を選び出して、精読する。また分野別に研究に必要な素材を集める。

- 例えば：
- \* 絵画・彫刻・フィルム・出土品・遺跡
  - \* 新聞記事・関係者の体験や見方、考え方・専門家へのインタビュー
  - \* 実験データ・歴史的データ・社会調査・講演
  - \* テレビ番組・ビデオ・映画

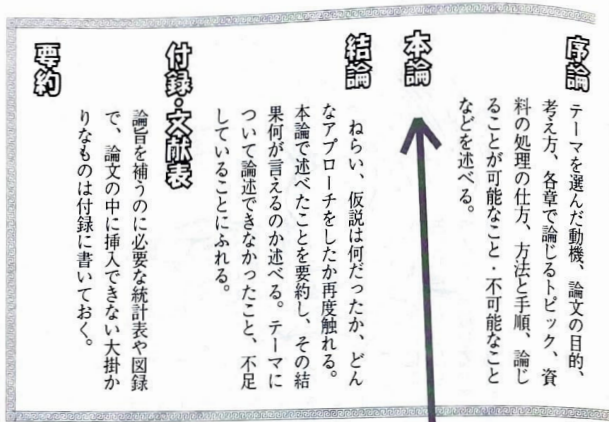
## 資料の整理

資料から重要な部分を抜き出したり要約したりする。データを分析し、グラフ化する。また資料記述をチャート化する。その上で著者の論述に対する自分のコメントや、自分の述べる意見をまとめ、資料から、テーマとねらいを再検討する。



## 執筆

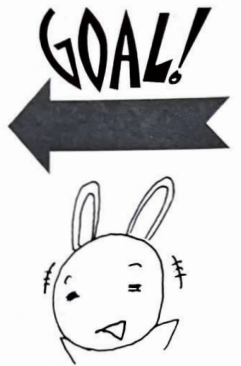
論文には論理性がなければならぬ。論理性を明確に実現するためには論の構成が重要。通常、序論→本論→結論→付録・文献表→要約の順に書く。



- 卒論を書くにあたって覚えておきたい注意事項！**
- ① 事実を見つけ出し、先入観のない目でデータを集める。個人的な意見や予想で組み立てた骨組みに合わないからといって情報を捨てたり無視したりしない。
  - ② 証拠を吟味し、それが何を意味し、何を意味しないかを判断し、はつきりとした結論を下す。
  - ③ 大量の情報を整理して、自分の学んだことを読者に伝え、説得力のある、よく考えぬかれた詳細な報告書を書く。

## 論文の提出

論文は一月三十一日までに教務係に提出。ただし、コース制では異なるものもある。



## 評価・成績の判定

論文試験により評価される。論文試験は論文審査と口述試験又は発表会によって行われる。プログラム制では成績の判定を各プログラム教官会議で行う。自主編成プログラム登録学生については、指導教官が参照するプログラムのプログラム教官会議で行う。

先ず大まかな流れを考えて、章・節を考えそこで論じることを決めると良い。

資料を十分理解し、自分の解釈を示す。読み手を意識し、読み手にわかってもらえる文章を心がける。そのために余計な部分を除き、要領を得て簡潔な表現で書く。また、曖昧な表現や、もって回った言い方を避け、書き手の考えをはつきりと率直に書く。

注を用いて資料的裏づけがあることを示す。

指導教官にアドバイスを受けながら執筆すると良い。教官は大学がつけてくれた家庭教師！方向性を確認してもらえらるし、書くべきところが書けているか、資料が欠けていないか確認することもできる。

## 参考文献

- 保坂弘司著 「レポート・小論文・卒論の書き方」 (講談社学術文庫)
- 花井 等・若松 篤著 「論文の書き方マニュアル」 (有斐閣アルマ)
- フライ著・酒井一夫訳 「アメリカ式論文の書き方」 (東京図書)



# 卒業論文 平成12年度岡本賞受賞者 鈴木美帆さんにインタビューしました 卒論「観光・イメージ・タイ王国」

先輩たちは実際にどのような卒業論文を書いているのでしょうか？論文を書き終えた先輩たちは、卒業し就職・進学していかれるのでお話をうかがう機会がなかなかありません。そこで、平成12年度岡本賞を授賞された鈴木美帆さんのお話を聞いてみました。

**\*なぜこのテーマを選ばれたのですか？またテーマを決めた時期はいつ頃ですか？**

文化人類学の中でも特に観光現象の研究に興味を覚えた事が第一の理由です。一方で人々が様々なメディアを通して形成する、他国に対するイメージというものにも関心を持ち、観光という行動の中でイメージが大きな役割を果たしているのではないかと考えました。そして、こうした観光とイメージという問題を考察していくうえで、近年日本人観光客が著しく増加しているタイが、事例として面白いのではないかと思います。

なテーマを選びました。テーマを決めたのは三年生の一月、特別研究題目届けを提出した時です。

**\*資料をどのように集めましたか？また資料集めにどれくらいの期間を費やしましたか？**

私の卒論では、統計資料の分析、新聞資料および観光ガイドブックの分析、タイ側の観光推進のためのキャンペーンの分析を三つの柱にしました。統計資料については図書館にある観光白書などを用い、また新聞資料については図書館のOJOMにおよびインターネット上のオンラインサービスを利用、観光キャンペーンについても、主にはタイ観光局のホームページを参考にしましたが、インターネットで検索して調べました。観光ガイドブックについては実際に、いくつかのガイドブックに入りました。こうした資料に加えて、図書館にあたり、先生がお持ちだったり、あるいは他大学から取り寄せてもらったりして関連する論文も集めました。

## 岡本賞とは・・・

元広島大学総合科学部長、故岡本哲彦氏の御遺族の意志に基づき、寄付金をもって設定した岡本奨学基金。毎年総合科学部生二名と、総合科学部関連の大学院研究科で総合科学部専任教官を指導教官とする学生二名に授与される。

受賞候補者は各コース・プログラムから学部生、大学院学生各一人が主任教授によって推薦される。このとき、候補者推薦書と共に論文とその要旨が提出され、受賞候補者は受賞者選考会（学部長・評議員・コース委員会委員長・副委員長で構成される）で論文の発表を行う。提出された書類及び論文発表の結果に基づき審議し、受賞者を決定する。選考会は毎年二月、授賞は毎年三月に行われる。

資料収集に費やした時間は、論文を書き始めてからもそれと並行して、不足する資料を収集していったので、半年から七八ヶ月というところでしょう。

**\*卒業論文を始めてから書き上げるまでどれくらいの時間がかかりましたか？予定通りに進みましたか？**

私の場合、まず全体の資料の収集と分析を行った上で、最後にそれぞれをまとめる形で卒論を書きました。卒論の執筆自体について言えば、九月に大学院入試を受験したため、その際論文の提出を求められたことがあり、一部は八月下旬に書いていました。その後、それに修正を加えながら、十二月中旬以降から一月下旬の卒論マッ切にかけての約一ヶ月で書き上げました。まとめること、卒論の執筆自体に費やしたのは約一ヶ月というところでしょう。



**\*先生の指導はどのようなものでしたか？**

実際に卒論を書き始めるまでは、全体の構成であるとか、そのためにどのような資料が必要であるかなどをアドバイスしていただきました。実際に書き始めてからは、ある程度まとまった量ができると先生に提出し、数日後に修正箇所を指摘していただきつつ、内容についてさらに話し合っていくという形で指導を受けました。

**\*大変だったことは何ですか？**

文献などが不足していたため、インターネ

ットを利用するなど、資料の収集が大変でした。特に新聞資料などはその収集や、分類から始めたため、時間も多かったです。分類的にはどんなところがありましたか？

**\*卒業論文と大学でとった授業との関連はどんなところがありましたか？**  
大学でとった授業のうち最も興味を持ったものを、さらに深く掘り進めていったものが、卒論になったと思います。

**\*卒業論文を書くことの意味はどんなところにあると思われませんか？**

自分が主体となって、自分で考え、卒論を書いていくと言う点に、卒論の意義があると思います。与えられた課題をこなすのではなく、資料をあつめるにしても、それを分析し文章にまとめるしていくにしても、まず自分で考えそれを形にしていくという姿勢を得ることができました。

**\*後輩へのアドバイスをお願いします。**

四年間の大学生活、勉強の面における集大成とも言える卒業論文。それぞれの捉え方がありますが、自分が面白いと思ったことをとことんつきつめていくのも良いのではないのでしょうか？